八王子市立第四・第十・大和田小学校

放課後子ども教室　囲碁教室だより

53 号　2021 年２月

編集　成田　滋　shigerunarita@gmail.com

ブログ　https://naritas.jp/wp1/

八王子囲碁連盟　https://hachigoren.com

合衆国大統領就任式と議事堂

２月は如月（きさらぎ）。もともと中国からもたらされた言葉です。日本では、衣更着（きさらぎ）といって、まだ寒さが厳しいので、衣を重ね着することに由来するという説もあります。二月は、令月、仲春、梅見月、雪消月、恵風という異名もあります。春が近いことを思わせます。

アメリカでは新しい大統領が就任しました。就任式のとき 21 歳の黒人の大学生が詩を読み上げました。訴える内容でした。新大統領が他の国々と仲良く助け合う国際協調ということを掲げているのは好感が持てますね。友人からも、悪夢のような４年間を忘れて、課題と取り組んで欲しいと伝ってきます。

子ども囲碁教室の予定　2021 年２月の教室です。

第四小学校：２月１日、８日、15 日　2:30～4:00p　三階ひらめき教室
第十小学校：２月５日、12 日、19 日、26 日　2:30～4:00pm　家庭科室
大和田小学校：２月３日、10 日、17 日　2:30～4:00pm　第二音楽室

● 受験シーズンとお隣韓国の事情

韓国の受験対策は、日本からすると尋常ではないほど過熱しているようにみえます。兵庫教育大学の客員研究員としてお世話したソウル在住のユ・キム夫妻の娘さんの受験生活を紹介することにします。この娘さんはかつて兵庫教育大学附属小学校で一年間勉強したことがあります。キム氏が同大の客員研究員として滞在していたときです。娘さんはそのため日本語が達者で、日本語検定試験の３級に合格しています。

彼女はソウル市内の公立の高校で学びました。普段は３時まで学校で授業を受けます。一度家に帰り、一時間くらいの午睡をとりそれからお手伝いさんの作る夕食を食べます。そして塾(アカデミー)に迎えのバスで通います。授業は 10 時まで続きます。平日はこのような日課なのですが、土曜日と日曜日は午前中も塾に通います。平日の夜 10 時頃になると、塾の前は沢山の送迎用のバスが並びます。

韓国はご存じ、日本以上に学歴社会の国です。中国の科挙の影響です。科挙は、中国の６世紀頃から始まった高級官僚の登用試験です。ヨーロッパでは、貴族の世襲が当たり前だったのに対して、中国は優秀であれば官僚になれたのです。その点では誰もが官僚になれる優れた制度だったようです。韓国も科挙の影響を受けています。韓国では、どのような大学に入るかで一生が決まるほど大きな話題なのです。私も韓国の友人や知人から「成田氏はどんな大学をでましたか？」と何度も聞かれたことがあります。どの大学を卒業したかによって、私の能力を確かめていたようです。

さて韓国の受験の仕組みですが、まずは大学修学能力試験(수능-スヌン)というセンター試験のようなものがあります。韓国ではどの大学に入れるかはスヌンの成績で決まります。内申書および２次試験と合わせて総合評価をしますが、大学修学能力試験が最大の比重を占めるのです。スヌンが終わると国公立、私立、一つずつ受けることができます。スヌンは入学前年 11 月中の木曜日に設定されて１日で終わります。